Press Release

ハーマンインターナショナル株式会社
2025 年 6 月 17 日

＜報道関係各位＞

独自のシネマ音響技術をさらにアップグレード！
進化したビームフォーミング技術と新デザインでリビングルームに本格シネマ体験を提供
5ch サウンドバー「JBL BAR 300MK2」新発売
～大口径サブウーファーとセットの「JBL BAR 500MK2」も同時期発売～

ハーマンインターナショナル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：桑原拓磨）は、アメリカ カリフォルニア発祥の世界最大級のオーディオブランドであり、日本においてワイヤレススピーカー7 年連続販売台数 No.1※1 に輝く「JBL」から、圧倒的没入サウンド体験を実現し、オーディオビジュアル専門誌のベストバイ企画でサウンバー部門 1 位を受賞するなど高評価をいただいたサウンドバー「JBL BAR 300」の最新モデル「JBL BAR 300MK2（バー 300 マークツー）」と、サブウーファーを付属した上位モデル「JBL BAR 500MK2（バー 500 マークツー）」の 2 製品を 2025 年 6 月 26 日（木）より順次発売いたします。

定額制動画配信サービスの普及により、ご自宅で映像コンテンツを楽しむ“ホームエンターテインメント”市場は、ここ数年で急速に拡大しています。映像を楽しむ空間やスタイルが多様化する中、近年ではサウンドバーの購入平均単価も上昇傾向にあり、「自宅のリビングルームで映画館同様のサウンドを楽しみたい」というニーズが一層高まっています。

本格的なホームシアター体験によりサウンドバーの需要が高まる中、長年にわたり世界中の映画館の音響システムを手がけてきた JBL は、その卓越した音響技術を生かし、ご自宅のリビングルームでも映画館さながらの「シアター体験」を実現する革新的なサウンドバーを数多く展開してきました。

そして、今回発売する「JBL BAR 300MK2」は、上位モデルの音響技術を踏襲しながら、圧倒的没入体験を実現する独自の音響技術をアップグレード。音のビームを放射して壁に反射させることで、リアルな音に包まれるサウンドを届ける JBL 独自の「MultiBeam™3.0」技術を新たに搭載。スピーカー配置に最適化したアルゴリズムの適用と前モデルに比べて、ビームフォーミングの指向性を狭めることでより的確に反射する方向や角度を狙うことが可能となり、スリムでコンパクトな筐体からは想像できないような圧倒的に広がる音空間と濃密なサウンドを楽しむことができます。また、声の成分をリアルタイムで解析し、高域や低域を抑制することなく声の輪郭を際立たせセリフを聞き取りやすくする「PureVoice」技術は「PureVoice 2.0」へと進化。新たに音量の大小とシーン分析を加えることで、より使い勝手がよくなりました。さらに、新しく搭載された「SmartDetails」では、作品内で小石が転がる音や鍵がぶつかる音などの細かいニュアンスも再生し、ワンランク上の没入体験を可能にします。

また、同時期に発売となる上位モデルの「JBL BAR 500MK2」では、JBL 伝統の大口径サブウーファーが付属しており、映画特有の「LFE（低域効果音）」を余裕をもって再生、自宅での映画体験により一層の深みを提供いたします。筐体は、前モデルより 10%以上高さを抑えた約 5 ㎝高で JBL BAR シリーズ史上最薄の設計を実現。テレビ周りの限られたスペースにもすっきりと設置でき、画面に干渉することなくスタイリッシュに空間へ調和します。筐体のフロントには、前作に引き続き液晶ディスプレイを搭載しており、音量調整や入力切替などの操作状況を視覚的に確認できる、高い利便性を備えていま

Press Release

す。また、Wi-Fi 内蔵により、アプリを使って音楽ストリーミングを楽しめるほか、部屋中を包み込む 4 種類の「サウンドスケープ」も楽しめるようになり、映画鑑賞以外の時間には心地よい音楽や自然の音に満ちた癒しの空間を演出することも可能です。

音質、機能、デザインをアップグレードすることで、ご自宅におけるサウンドバーのパフォーマンスを最大限に発揮する新たな 2 つのサウンドテクノロジーシステムにより、リビングルームで上質なシアター空間をご体感ください。

製品のポイント

●コンパクトな筐体に 9 基のスピーカーと圧倒的な没入感を提供するサラウンド技術を凝縮
●JBL 独自の「MultiBeam™ 3.0」技術で包まれるようなサウンドを実現
●進化した JBL 独自技術「PureVoice 2.0」で、あらゆる音量レベルやシーンでもセリフや会話を明瞭に楽しめる
●新開発の「SmartDetails」技術が、作品内の細かいニュアンスを広いリアルサウンドを実現
●シリーズ最薄級の約 5cm 高デザインで大画面テレビともスタイリッシュにマッチ
●筐体前面に液晶ディスプレイ搭載し視覚的に操作状況の確認が可能
●設定から音楽再生まで一元管理を可能にする統合型アプリ「JBL ONE」対応
●Wi-Fi 内蔵により音楽ストリーミングサービスを直接使用で可能
●新たに 4 種類の「サウンドスケープ」再生に対応、「海の音」や「雨の音」など自然の音を部屋中に満たし癒し空間の演出が可能
●25cm 径の大口径サブウーファーが映画特有の LFE（低域効果音）を余裕をもって再生 （BAR 500MK2 のみ）

＜JBL BAR 300MK2＞

製品名	タイプ	発売日	価格
JBL BAR 300MK2	5ch サウンドバー	2025 年 6 月 26 日（木）	オープン価格 ※JBL オンラインストア販売価格 49,500 円（税込）

＜JBL BAR 500MK2＞

Press Release

製品名	タイプ	発売日	価格
JBL BAR 500MK2	5.1ch サウンドバーシステム	2025 年 7 月 3 日（木）	オープン価格 ※JBL オンラインストア販売価格 77,000 円（税込）

主な仕様

製品名	JBL BAR 300MK2（バー 300 マークツー）	JBL BAR 500MK2（バー 500 マークツー）
タイプ	5ch サウンドバー	5.1ch サウンドバーシステム
カラー	ブラック	ブラック
最大出力	総合出力 450W（50W×9 スピーカー）	総合出力 750W（サウンドバー本体：50W×9、サブウーファー：300W）
チャンネル数	5 チャンネル	5.1 チャンネル
周波数特性	50Hz-20kHz（-6dB）	40Hz-20kHz（-6dB）
スピーカー構成	42×80mm レーストラック型ドライバー×5、 20mm 径ツイーター×4	42×80mm レーストラック型ドライバー×5、 20mm 径ツイーター×4、 250 ㎜径サブウーファー
入出力端子	HDMI 1 入力/1 出力（eARC 対応）、光デジタル入力、Bluetooth	HDMI 1 入力/1 出力（eARC 対応）、光デジタル入力、Bluetooth
対応音声フォーマット	Dolby Atmos, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG2 AAC, MPEG4 AAC, LPCM(2ch-7.1ch)	Dolby Atmos, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Digital, MPEG2 AAC, MPEG4 AAC, LPCM(2ch-7.1ch)
Bluetooth バージョン	5.3	5.3
Wi-Fi ネットワーク	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax （2.4GHz/5GHz）	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax （2.4GHz/5GHz）
サイズ（H×W×D）	51×940×104（mm）	サウンドバー：51×940×104（mm） サブウーファー：400×325×325（mm）
重量	2.9kg	サウンドバー：2.9kg サブウーファー：8.1kg
付属品	リモコン（単 4 乾電池 2 本付属）、電源コード（1.5m）、HDMI ケーブル（1.2m）、 壁取り付け用キット	リモコン（単 4 乾電池 2 本付属）、電源コード（1.5m）、HDMI ケーブル（1.2m）、 壁取り付け用キット
発売日	2025 年 6 月 26 日（木）	2025 年 7 月 3 日（木）
価格	オープン価格 ※JBL オンラインストア販売価格　49,500 円（税込）	オープン価格 ※JBL オンラインストア販売価格　77,000 円（税込）

※仕様や価格は変更となる場合があります。

※各商標
・Dolby、Dolby Atmos、“AAC”ロゴ及びおよびダブル D 記号は、
アメリカ合衆国またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。
・HDMI は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

Press Release

・その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

※1 全国の家電量販店、パソコン専門店、ネットショップなどから収集した実売データ「BCN ランキング」にもとづき、1 年間の累計販売数量が最も多かった企業を部門ごとに表彰する「BCN AWARD 2025」にて、ワイヤレススピーカー部門の第 1 位を 7 年連続で獲得しました。

＜JBL について＞

美しい外観とプロ・サウンドを両立した家庭用スピーカーの開発を目指して設立。以来、世界中のあらゆる音楽が関わるシーンで、プロアマ問わず信頼され、愛用され続けている、世界最大級のオーディオメーカーです。
家庭用超高級スピーカーからイヤホン、ヘッドホン、ホームシアターを展開。また、トヨタを始めとする車載純正オーディオ、マルチメディア用などの民生機器から、世界中の映画館、スタジアム、コンサートホール、そして放送局やレコーディングスタジオなどが対象となる業務用機器を投入しています。JBL は世界中の競技場で音響システムとして採用されており、様々な世界的なスポーツイベントでも採用されています。

＜ハーマンインターナショナル（米国本社/Harman International Industries, Incorporated）について＞

ハーマンインターナショナルは、プレミアム・オーディオ、ビジュアル、コネクテッド・カーと、それらを統合したソリューションを、自動車、消費者、プロフェッショナルの市場に向けて、設計・製造・販売しています。弊社の AKG®、Harman Kardon®、Infinity®、JBL®、 Lexicon®、Mark Levinson®、Revel®を含む主要ブランドは、オーディオ愛好家やアーティスト、イベント／コンサート会場などで多く利用され、称賛を受けています。また今日では、弊社のオーディオやインフォテイメント・システムが装備された自動車が世界で 5,000 万台以上走っており、弊社のソフトウェアサービスは、オフィスや家庭、車やモバイルなどあらゆるプラットフォームにおいて、何十億台ものモバイル端末やシステムが安全な接続や統合を行えるよう、支えています。ハーマンインターナショナルは全世界に約 30,000 名の社員が在籍しています。

お客様のお問い合わせ先
ハーマンインターナショナル株式会社
https://support.jbl.com/jp/ja/contact.html/

JBL オンラインストア
・ブランド公式サイト：https://jp.jbl.com/
・楽天市場店：https://www.rakuten.ne.jp/gold/jblstore/
・Yahoo!店：https://store.shopping.yahoo.co.jp/jblstore/
・Amazon 店：
https://www.amazon.co.jp/shops/A17VFVTKAPCY61